

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

JPA 7-225 661

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 07225661 A

(43) Date of publication of application: 22.08.95

(51) Int. Cl.

G06F 3/12
B41J 29/38

(21) Application number: 06034236

(71) Applicant: FUJI XEROX CO LTD

(22) Date of filing: 08.02.94

(72) Inventor: KOBAYASHI YUJIRO

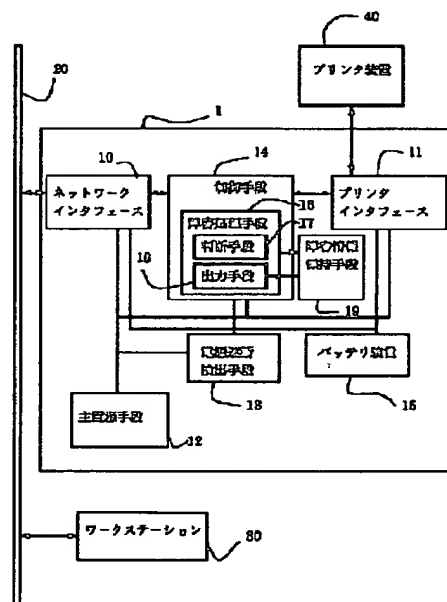
(54) PRINTER CONTROLLER

(57) Abstract:

PURPOSE: To enable a quick post processing by a client by displaying the state of power source interruption when a main power source to a printing controller is interrupted during control operations such as the transfer of a job or the like.

CONSTITUTION: This printing controller 1 for controlling a printer 40 based on a printing request from a network 20 is provided with an auxiliary power source means 15 to be a power source when the main power source is interrupted, a detection means 13 for detecting that the main power source is interrupted, a judgement means 17 for judging the control state of the printing controller and a fault processing means 16 for informing at least one of the printer 40 and the network 20 of the interruption of the main power source and lets the client of the printing controller grasp a situation.

COPYRIGHT: (C)1995,JPO



特開平7-225661

(43) 公開日 平成7年(1995)8月22日

(51) Int. Cl. °

G06F 3/12

B41J 29/38

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

K

D

審査請求 未請求 請求項の数1 F D (全5頁)

(21) 出願番号 特願平6-34236

(22) 出願日 平成6年(1994)2月8日

(71) 出願人 000005496

富士ゼロックス株式会社

東京都港区赤坂三丁目3番5号

(72) 発明者 小林 裕次郎

神奈川県川崎市高津区坂戸3丁目2番1号

K S P R & D ビジネスパークビル

富士ゼロックス株式会社内

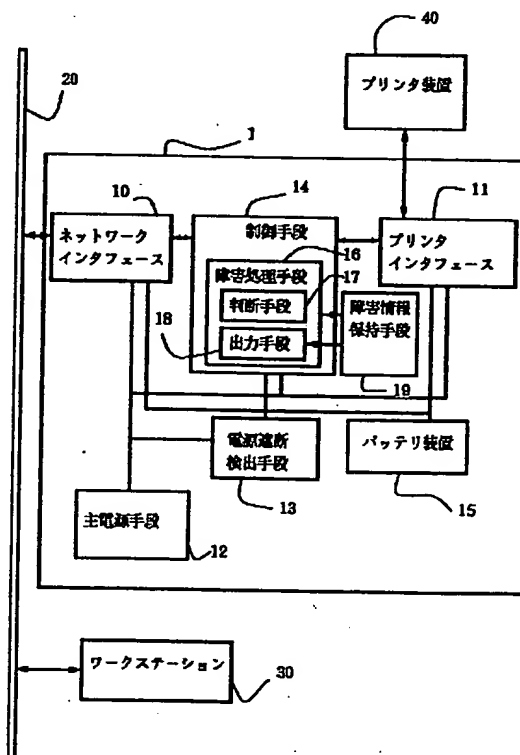
(74) 代理人 弁理士 守山 辰雄

(54) 【発明の名称】 印刷制御装置

(57) 【要約】

【目的】 ジョブの転送等といった制御動作中に印刷制御装置への主電源が遮断されてしまった場合に、電源遮断の状態を表示し、クライアントによる迅速な事後処理を実現する。

【構成】 ネットワーク20からの印刷要求に基づいてプリンタ装置40を制御する印刷制御装置1に、主電源が遮断された時に電源となる補助電源手段15と、主電源が遮断されたことを検出する検出手段13と、印刷制御装置の制御状態を判断する判断手段17と、主電源が遮断された場合に、印刷制御装置が制御動作中である時には、主電源の遮断をプリンタ装置40及びネットワーク20の少なくとも一方に通知する障害処理手段16と、を備え、印刷制御装置のクライアントに事態を把握させる。



【0016】電源遮断検出手段13から制御手段14に主電源が遮断されたことが通知されると、制御手段14により電力の供給源は主電源手段12からバッテリー装置15に切り替えられ、現時点でジョブ転送の制御動作を行っているか否かを判断手段17が判断し(ステップS3)、制御動作中であると判断した場合には、出力手段18が障害情報保持手段19に格納されている障害情報をジョブを投入したワークステーション30及びプリンタ装置40に出力する(ステップS4)。上記のように障害情報を出力した後、及び、前記判断手段17が制御動作を行っていないと判断した場合には、制御手段14によって各機能手段のその後の動作を終了させて(ステップS5)、当該処理手順を終了する。

【0017】ワークステーション30へネットワークインタフェース10及びネットワーク20を介して出力される障害情報は、プリントサーバ1の識別子及び電源遮断を通知するメッセージ情報を含み、ワークステーション1のディスプレイ画面上には当該プリントサーバ名及びメッセージが表示される。また、プリントサーバ1とプリンタ装置40は対応関係が明確で且つ近傍に配設されるので、プリンタ装置40へプリンタインタフェース11を介して出力される障害情報は電源遮断を通知するメッセージ情報だけでよく、当該メッセージがプリンタ装置40から印刷出力される。この結果、ジョブ投入者はワークステーション30のディスプレイ画面上の表示を見て、或いは、プリンタ装置40から出力されている印刷物を見て、当該プリントサーバ1の主電源が遮断されたことを容易に知ることができ、迅速な事後処理を行うことができる。なお、障害情報にプリントサーバ1の制御状態情報を含めるようにしてもよく、このようにすれば、事後処理において適切な処置を迅速に講じることができる。

【0018】上記実施例ではワークステーション30とプリンタ装置40の双方に障害情報を通知したが、いずれか一方に障害情報を通知してメッセージを表示或いは印刷出力するようにしてもよく、このようにした場合にあっても障害の原因究明を容易化することができる。また、プリンタ装置40における障害情報の表示は、プリンタ装置15が作動状態等を表示するディスプレイ画面を有している場合には、この画面に表示するようにしてもよい。また、バッテリー装置15の蓄電量は少なくとも

障害情報を出力する処理を行えるだけあればよいが、バッテリー装置15をある程度大型化すれば、主電源が遮断された後にもジョブ転送等の制御動作をある程度の時間続行できるようにできる。また、主電源からの電力供給が完全に遮断した場合のみならず、主電源からの電力が一定電圧以下に下がったときに、バッテリー装置15からの電力供給がなされるようにしてもよい。また、本発明の印刷制御装置は、上記実施例のようにプリンタ装置15と別体のプリントサーバ1に設けるばかりではなく、プリンタ装置と一体に構成したプリントサーバに設けるようにしてもよい。

【0019】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明の印刷制御装置によれば、主電源が遮断されたことを補助電源手段を用いてプリンタ装置及びネットワークの少なくとも一方に出力するようにしたため、当該印刷制御手段による動作障害の原因たる主電源の遮断を、作業者に容易に認識させ迅速な事後処理を行わせることができる。また、本発明の印刷制御装置は、従来の構成に小型の補助電源手段とソフトウェア的に構成される幾つかの機能手段を付加するだけであるので、低コストかつ簡素な改良にて実現することができ、主電源の供給構造を簡素化した印刷制御装置にあつて顕著な効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例に係るプリントサーバの構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の一実施例に係るプリントサーバにおける障害発生時の処理手順を示すフローチャートである。

【符号の説明】

- 1 プリントサーバ (印刷制御手段)
- 12 主電源手段
- 13 電源遮断検出手段
- 14 制御手段
- 15 バッテリー装置 (補助電源手段)
- 16 障害処理手段
- 17 判断手段
- 18 出力手段
- 20 ネットワーク
- 30 ワークステーション
- 40 プリンタ装置

【図 2】

